

■二輪車販売の実務と情報

# ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.120 1973

# 6

JUN.



この夏も

富士に集まれ!!!

73/2nd Yamaha Grand Sports Festival

# YGSF

◆レジャーモデル第2弾

チャピイ 新発売

暦のうえでは、もうとつ  
くに夏。  
とはいえ、六月はうつつと  
しい梅雨の季節。

さわやかな五月晴れのもの  
と、全国各地でことしも  
「73ヤマハフェスタ」が盛  
大にくりひろげられました。

そして、八月四日、五日  
には、あの夏の興奮「ヤ  
マハ・グランドスポーツ  
フェスティバル」が、所も同  
じ富士スピードウェイで、  
よりスケールを拡げて挙行  
されます。

梅雨どきとはいえ、ヤマ  
ハフェスタで掴んだお客さ  
まのこころを、YGSFで  
さらにつよく結びつける大  
切なとき。

梅雨空を吹きとばす積極  
的をご商売の決め手に、Y  
GSFを有効にご活用くだ  
さい。

## JUNE

### ▶ 競技会

### ▶ 会場

### ▶ 主催

### ▶ 連絡先

1	金				
2	土				
3	日	TCMS関東A第2戦	馬入川河畔	TCMS関東事務局	03(572)2021
4	月	TCMS四国第4戦	愛媛トレールランド	ヤマハ発動機四国支店	0878(31)1661
5	火	TCMS九州第4戦長崎大会	未定	ヤマハ発動機九州支店	092(41)3606
6	水				
7	木				
8	金				
9	土				
10	日	TCMS東北第4戦秋田県大会	大湯トレールランド	ヤマハ発動機仙台支店	0222(94)6121
11	月	TCMS関東D第2戦	高柳トレールランド	高橋商店	02572(2)4121
12	火	TCMS中国第3戦	山口	佐々木モーターズ	0836(21)8181
13	水				
14	木				
15	金				
16	土				
17	日	TCMS北海道第2戦	大沼トレールランド	北海道ヤマハ(函館)	0138(22)8141
18	月	TCMS関東C第2戦	未定	ヤマハ長野	0262(41)1131
19	火	TCMS近畿第4戦	未定	ヤマハ発動機大阪支店	06(538)7331
20	水				
21	木				
22	金				
23	土				
24	日	TCMS東北第5戦岩手県大会	盛岡トレールランド	ヤマハ発動機仙台支店	0222(94)6121
25	月	TCMS関東B第2戦	未定	ヤマハ栃木	0286(34)5191
26	火	TCMS愛知第4戦	各務原特設コース	ヤマハ発動機豊橋営業所	0532(31)1161
27	水	TCMS九州第5戦佐賀県大会	佐賀	ヤマハ発動機九州支店	092(41)3606
28	木	TCMS沖縄第4戦	那覇エアベース	沖縄ヤマハ	0988(68)1519
29	金				
30	土				
7月					
1	日	TCMS北海道第3戦	未定	北海道ヤマハ(釧路)	0154(23)3345
		TCMS関東C第3戦	未定	ヤマハ長野	0262(41)1131

※スケジュールは天候その他の事由により変更されることもあります。事前に連絡先にお問合わせください

#### ●ヤマハ発動機株式会社

〒438 静岡県静岡市新井2500番地 ☎05383(2)1111(大代)

〒063 札幌市西区24軒1条7丁目35 ☎011(641)2711

〒983 仙台市日の出町3丁目8-36 ☎0222(94)6121-6

#### ●東京支店

〒104 東京都中央区銀座8丁目9-13銀座オリエントビル ☎03(572)2021

〒462 名古屋市北区は本通2丁目34 ☎052(913)2121

〒550 大阪市西区北堀江通4の27 ☎06(538)7331

#### ●大阪支店

#### ●四国支店

〒760 高松市松島町3丁目22の9 ☎0878(31)1661

〒812 福岡市博多区博多駅前中央街8丁目36博多ビル ☎092(41)3606

#### ●九州支店

#### ●広島店

〒734 広島市東区町3丁目16の8 ☎0822(82)4111

# 富士に集まれ!! **YGSF**

〈第2回〉**YGSF**の開催日は  
8月4日(土)・5日(日)と決定です。

今年も夏が近づきました。

ヤマハ・グラウンド・スポーツ・フェスティバル、  
略してYGSFの熱いシーズンの到来です。

若いオートバイファン、ミュージックファン  
に待望のその日は、8月4日(土)、5日(日)の両  
日。会場は昨年同様、モータースポーツのメ  
ッカ富士スピードウェイ(FISCO)。

今年は、オートスポーツ会場とミュージック  
会場をFISCO一カ所にまとめ、見やすく  
聞きやすい会場構成となりました。

8月4日、5日はまさに熱気渦巻く週末とな  
ることでしょう。



## Music In Yamaha

動員七万五千人の実績!

## ヤマハ・グラランドスポーツフェスティバル

昨年大きな話題を集めた〈第一回〉YGSFは、富士・箱根の両会場を合わせて七万五千人もの参加者を集め、大きな成果をあげました。この成功は、一つはヤマハSLクラブ会員の動員がスムーズに行われたことによるものです。販売店みなさまのご協力、ほんとうにありがとうございました。

さて、〈第2回〉YGSFも昨年と同様にヤマハ販売店のみなさまの若さあふれるお客さま対策として企画されたものですが、お客さま方にとっては、オートバイをなかだちとする、もろもろの楽しみを、さらに巾広く、奥ふかく知ってもらうための祭典でもありません。つまり、YGSFは――

### お店のみなさまにとって……

- お客さまに話題を提供し、お客さまとの接触を深めるチャンスをつくる
- 購入見込みのお客さまに対して、購入決断のチャンスをつくる
- SL会員の拡充および組織強化推進の絶好のチャンスをつくる
- 定期的（〈第3回〉、〈第4回〉と）開催することによってヤマハのイメージが大きくアップ、シェア拡大につながる

### お客さまにとって……

- 健全なモータースポーツの楽しさを肌で実感としてとらえることができる
- 北から南から、日本中の若いオートバイ仲間が友達同志となれる
- 大切な、安全運転への知識、技倆、認識を深めることができる
- マニアとして見逃せない、世界一流ライダーの生のテクニクが見られる

\*\*\*\*\*

〈第一回〉YGSFの大きな成果をかえりみて、今年もどうぞ有効なお客さま対策の一つとして、お店の積極的なご協力、ご参加をご案内申しあげる次第です。



## ★レースプログラム

北は北海道から南は九州・沖縄まで、全国各地で勝抜いてきたブロック代表の優秀選手が、一堂に会して技を競うダイナミックな『YGSF杯争奪モトクロス選手権大会』。

モータースポーツの花、ロードレースのシャープな走法をフルコースで展開する『YGSF杯争奪ロードレース選手権大会』。

高性能エンジンを背に、地を這うように疾駆する『YGSF杯争奪カートレース大会』。

その他、今年も昨年のデモンストレーションで多大な関心を呼んだトライアルが『YGSF杯争奪トライアル選手権大会』として、またヤマハの安全運転活動を推進するリード役をうけもって、『二輪車安全運転YGSF大会』も加わります。

さらに一般参加の競技部門として『ジムカーナ』、『トライアルコンクール』など、一般のお客さまがブレイする種目もいろいろと実施されます。

外国の一流有名レーサーも飛んでやってくる予定で、さらに興味が盛り上ります。

## ★安全運転教室

つくる人、売る人、乗る人、それぞれが安全運転を目標に、互いに協力していく上で、ヤマハの交通安全普及運動は大きな成果をあげています。『安全運転教室』はそのヤマハの活動の一端をなすもので、安全についての思想と実際の技術を知ってもらうきわめて有意義な開催種目として巾広く行なわれます。

## ★ヤマハ製品展示コーナー

もちろん、オートバイの全製品をはじめとして新製品のカーブ、セールポート、モーターポート、船外機、スノーモビル、自転車か

らアーチェリーに至るまでズラリ揃えて、見て、さわって知っていただくオールヤマハの華麗な登場です。

## ★セレモニー

YGSFの若々しい開幕を告げる花やかな音楽パレードと、それにつづく豪華な式典です。パトنگールを先頭に、各地区ブロック別に競技種目別に堂々の行進は圧巻です。

## ★ミュージック・イン・ヤマハ

YGSFの前夜祭ともいえるヤマハの花やかな音楽祭として開催されます。FISCOのヘアピンカーブの特設会場から豪華メンバーで贈ります。スピードに興奮した心を軽快なサウンドがほぐし、'73SL最大の祭典をいっそうひきたてます。



お知らせください。  
まずSL会員から……

会場内にはしゃれたスナックやコーヒースタンドなど、ゆつくりとくつろいでいただける休憩所も設定します。

まずお店のお客さま、とくにSLクラブ加入の若いお客さまには一人残らず参加したいべくよう、PRのほどよろしくご協力をお願い致します。

この機会に、SL会員を大々的に募集してください。なお、Heatのイラストレーションをアイキャッチャーとしたすばらしく目につくポスターをはじめ、チラシ、ご案内など各種のPR物も、間もなくお店にお届け出来る予定です。効果的にご活用ください。

ダクション強し!!  
YZR500 MVアゲースタを連破!



## 開幕第一戦で三重勝!

世界選手権ロードレース第一戦

### フランス・グランプリ

七万五千という記録的な大観衆をあつめて行なわれた'73世界選手権ロードレース第一戦「フランス・グランプリ」(四月二十日)でヤマハはソロ三種目の勝利を手中にして、まずは好調なスタートをきった。

なかでも、新開発の四気筒水冷トルク・インダクション方式の「ヤマハYZR500」が登場した500cc級レースはミートインク最大の話題を呼んだが、フィンランドのエース、ヤーン・サーリネンがトルク・インダクションの高性能をフルに発揮、イタリアの名手ジャコモ・アゴスチーニのMVアゲースタのワークス三気筒に完勝して、一大センセーションを巻き起した。

さらにサーリネンは、YZR250によって250cc級レースにも優勝、「フライング・フィン」の腕の冴えをみせた。

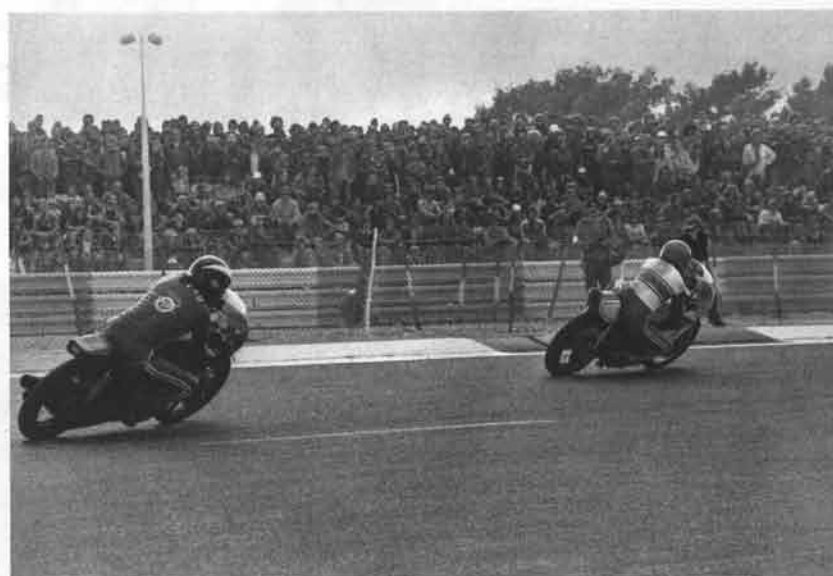
ヤマハ三つ目の勝利は125cc級で、スウェーデンのベテラン、ケント・アンデルセンのTA125によってもたらされた。

この大会で、日本の最優秀選手・金谷秀夫(スポーツライダーズ)は500cc級レースでフィル・リードに僅差の三位入賞を果し、また250cc級レースではサーリネンに次いで二位を保ち、大いに気を吐いた。

なおヤマハの両エースが不参加であった350ccクラスでは三位から七位までをTZ350のライダーが占めた。



③サーリネンと①アゴスチーニはスタートからすさまじいばかりのトップ争いをつづけたがサーリネンの優位はゆるがず、アゴスチーニの追撃は転倒、リタイヤで終わった。



④金谷と②リードの2位争いはレース終了ギリギリまでつづけられたが、キャリアに優るリードに僅差でおよばず金谷は3位となった。しかし次のオーストリアGPではリードを破りサーリネンに次いで2位に入賞、レース関係者の注目をあつめている。



ヤマハの新しいチカラ“YZR500”を駆って、500cc級レースに堂々優勝のJ.サーリネン。オーストリアGPもモノにして2連勝を果たした。

## '73世界選手権ロードレース 参加日程

6月6日	第6戦	ユーゴGP
6月16日	第7戦	ダッチTT
7月1日	第8戦	ベルギーGP
7月15日	第9戦	チェコGP
7月21日	第10戦	スウェーデンGP
7月29日	第11戦	フィンランドGP

シリーズ二勝目をあげた。  
また、プライベートエントリーのJ・ドレパルはTZ350で350cc級レースのウィナーになった。  
シリーズ二ラウンド終了現在、ヤマハはソロ全クラスの選手権ポイントのリーダーになっている。

今年好調のK・アンデルセンは、TA125で、125cc級レースのスタートからリードし、シリーズ二勝目をあげた。

また、プライベートエントリーのJ・ドレパルはTZ350で350cc級レースのウィナーになった。

シリーズ二ラウンド終了現在、ヤマハはソロ全クラスの選手権ポイントのリーダーになっている。

世界選手権ロードレース第二戦  
オーストリア・グランプリ

ソロ全クラスに優勝!

フランスGP三重勝のあとをうけて、第二戦のオーストリアGP(五月六日)では、125ccのソロ全クラス優勝という驚異的な記録がヤマハによって達成された。

4気筒YZR500のサーリネン/金谷のペアは、アゴスチーニ/リードのMVワークスチームに完勝して500cc級一、二位を独占。

250cc級レースもまたサーリネン/金谷のペースで展開され、危げなく一、二位独占。

# 手権モトクロス250c.c級で ヤマハだんぜんトップに立つ!



速報

250cc級世界選手権モトクロス第四戦  
スイス・グランプリ

アンデルセン、YZM250で完勝!

またFIM杯争奪の125cc級に挑戦している日本のチャンピオン・鈴木都良夫(遠州ライダース)がアンデルセンと同型のYZM250で挑戦、総合七位に入賞した。

この勝利で、アンデルセンはシリーズ三ラウンドの合計ポイントを59とし、マイコに乗るA・ワイルに2点の差をつけて250cc世界選手権争いの首位に立った。

初乗りのYZM250にも慣れた第二ヒートのレースでは、500cc級からスイツチしたR・デコスター(スズキ)の先行を許したものの、常に安定した走法でデコスターをピタリとマーク、レース終盤に入っついにスパートをかけてトップを奪取し、そのままゴール。

アンデルセンにとって砂地の多いこの大会のコースは不慣れなものであり、第一ヒートではレース前半で転倒、このためかなりの遅れをとったが、YZM250のハンドリングの優秀性は抜群で、再スタート後は先行するライダーをごぼう抜きにする追込みをかけ、三位でチェッカーフラッグをうけた。

ベルギー・アントワープ市郊外で行なわれた世界選手権モトクロス250cc級シリーズ第三戦のベルギーGPで、ヤマハ新開発のリヤ・サスペンションをもつYZM250に乗ったスウェーデンのエース、ハーカン・アンデルセンが第一ヒート三位、第二ヒート一位の成績でみごと総合ウイナーになった。

YZMデビュー戦を飾る!  
250cc級世界選手権モトクロス第三戦  
ベルギー・グランプリ



# 世界選



初の海外レースで連続優勝の鈴木都良夫 ヒゲを生やしてすっかり大人びて頼りな顔つき



国内においてセニア2クラスのタイトル獲得に意気燃える鈴木秀明の疾駆

## ★★★モトクロス参加日程★★★

### 世界選手権500cc級シリーズ

- 6月3日 第5戦 チェコGP
- 6月24日 第6戦 アメリカGP
- 7月15日 第7戦 西ドイツGP
- 8月5日 第8戦 ベルギーGP
- 8月12日 第9戦 ルクセンブルグGP
- 8月19日 第10戦 オランダGP
- 9月2日 Motcross Des Nations (スイス)

### 世界選手権250cc級シリーズ

- 6月17日 第7戦 フランスGP
- 8月5日 第8戦 フィンランドGP
- 8月12日 第9戦 ソビエトGP
- 8月19日 第10戦 スウェーデンGP
- 8月26日 第11戦 オーストリアGP
- 9月16日 Trophes Des Nation (イギリス)

### FIM杯125cc級(Aグループ)

- 6月11日 第5戦 デンマーク大会
- 6月24日 第6戦 ポーランド大会
- 7月22日 第7戦 オランダ大会



首位を確保、'73チャンピオンをめざす H. アンデルセンとヤマハYZM250。

関東地区の谷田部モトクロス大会で幕を開けたMFJ'73全日本選手権シリーズのモトクロス大会は、第二戦の関西モトクロス大会が中止となつて、第三戦の福岡モトクロス大会から第四戦の「鈴鹿モトクロス大会」(五月四〜五日)へと駒をすすめたが、注目のセニア部門では前回の不振をふきとばすようにYZMで出場した鈴木秀明(遠州ライダーズ)が、125cc級および250cc級の両クラスで完勝、タイトル獲得に大きく前進した。

なおこの大会で行なわれたノービス、ジュニア、エキスパートジュニア各部門でもヤマハMXシリーズは大活躍、十レースのうち八レースまでをヤマハマシンが占めた。

### 鈴鹿モトクロス大会

全日本選手権シリーズ第四戦

秀明、セニア  
両クラスをさらう

第三戦のベルギーGPで一躍250cc選手権ポイントの首位になったH・アンデルセンは、次のスイスGP(五月六日)でも、新型リアサスペンション装備のヤマハYZM250を駆って第一ヒート、第二ヒート両レースの首位を独占、文句なく総合ウィナーになった。

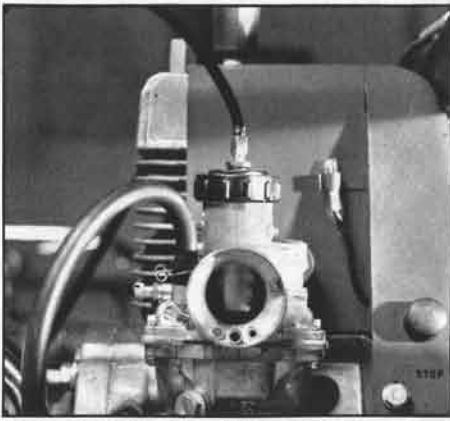
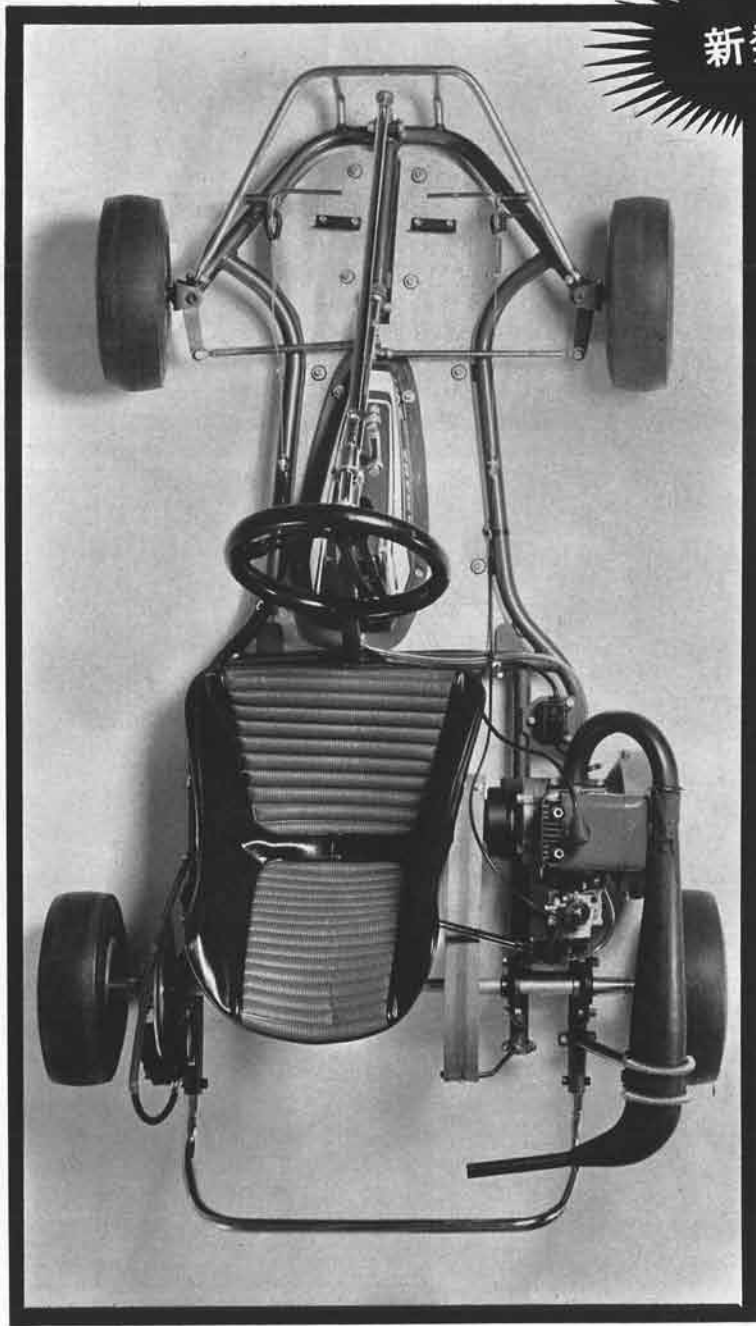
各レースでライバルのA・ワイル(マイコン工場レーサー)が、タフな挑戦を展開、前半のペースメーカーになったが、結局アンデルセンの追いこみをかわすことができなかった。

このラウンドの優勝で、アンデルセンは選手権ポイントを89に拡大、二位ワイルに8点の差をつけた。

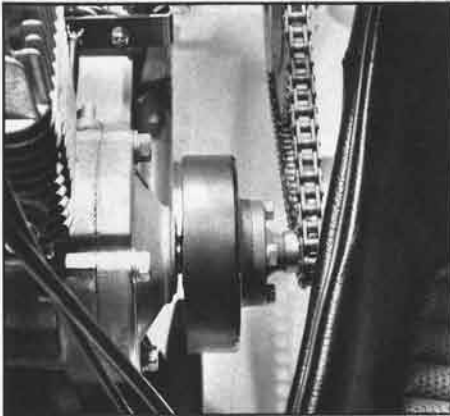
新発売

# ヤマハレーシングカート

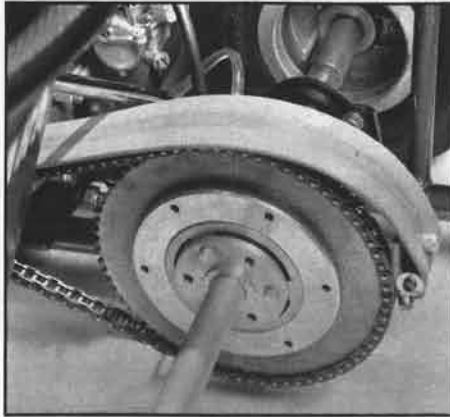
# RC ・ 100



26mm口径のレーシングキャブ



コンパクトな遠心クラッチ



チェーンガードと駆動ギヤ

## ◆拡大期に向かう カートの需要動向

「ヤマハ汎用エンジンMT100」の発売以来、カート・ユーズの需要は着実に伸展してきていますが、フレームまで含めた完成商品の開発を望む声はつよく、ここに市場の要請にこたえて「ヤマハレーシングカート」を開発、新発売することになりました。

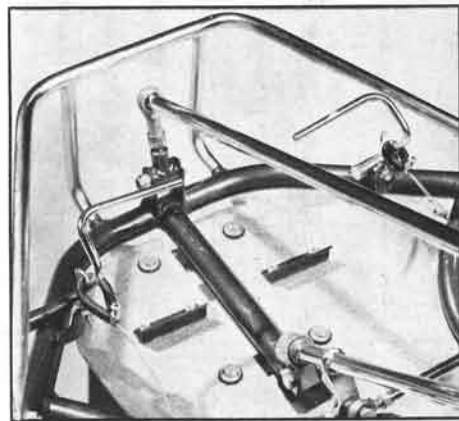
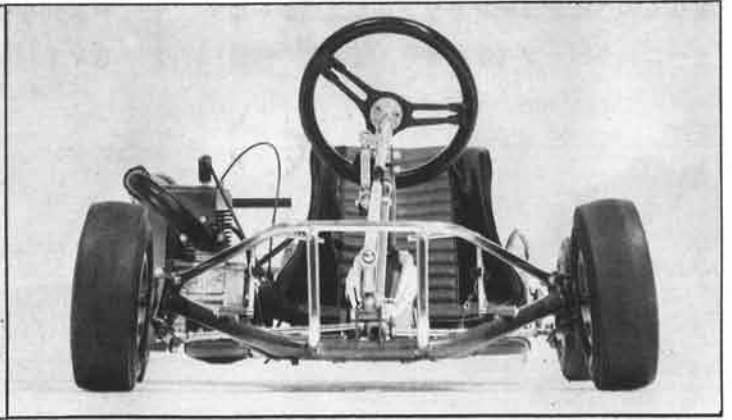
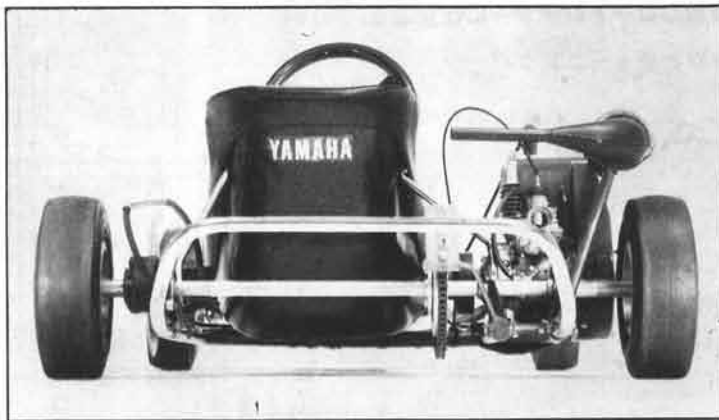
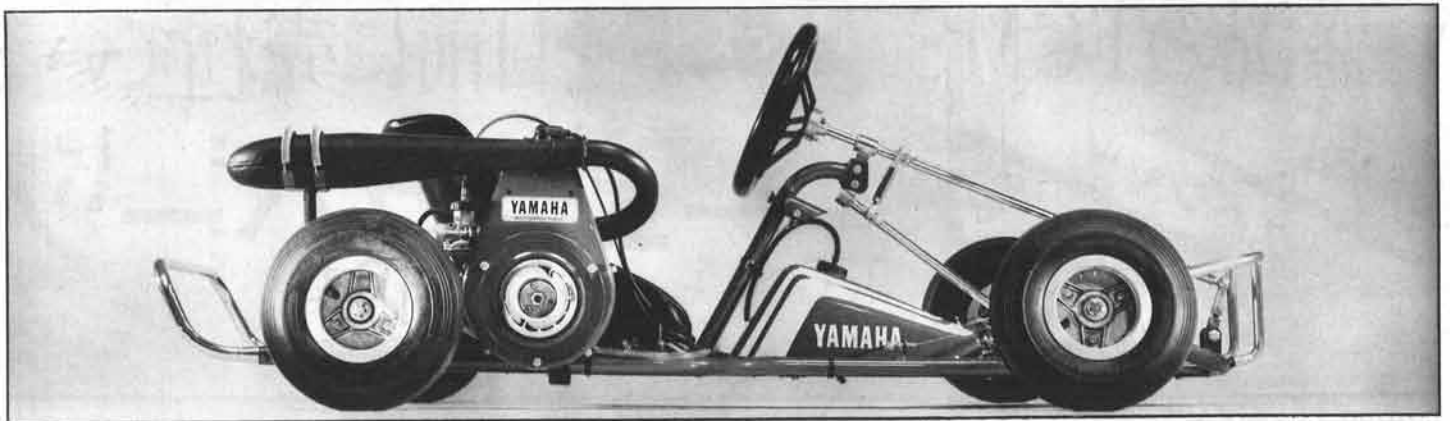
カートの需要は、導入期から拡大期に向いつつあることは、各地で次々とサーキットが増設され、若いカーターのクラブが次々と名乗りをあげてきていることからよく分かることで、その将来性は明るく、非常に魅力ある商品であるといえます。

また、すでにご承知のことでしょうが、カートレースはJAF（日本自動車連盟）の統轄する公式競技の一部門を形成しており、ドライバーズ・ライセンスの発行もあれば、FIA（国際自動車連盟）との関連から国際レースの国内開催、また海外レースへの参加も取りざたされているものです。

とくに、カートレースでは十二才からの出場が認められていること、また男女の別なく参加でき、マシンも廉価で、チューニングする楽しみも多く、家族ぐるみでレースを楽しむ傾向がますますみられるのも魅力です。

## ◆ハイレベルの 高性能マシン

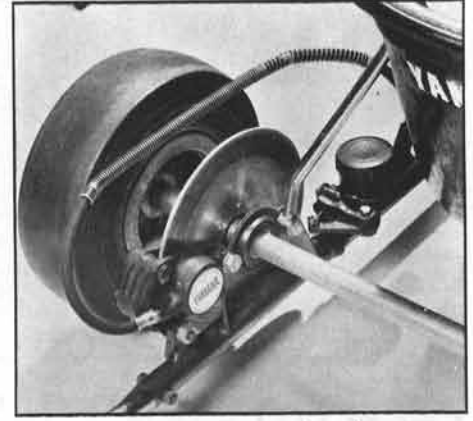
このような市場動向を背景にして新登場した「ヤマハレーシングカート」は、輸入フレームに充分対抗できる「勝てるマシン」をレベルに開発したもので、その特徴は左記に列記するとおりです。



フートレストとペダルバー



ダブルコラム方式のステアリング



制動力の強い油圧ディスクブレーキ

- ① フレームはレーザー仕様とした（部材は高張力鋼管を使用）
  - ② ブレーキは油圧ディスク（カーリング型対向ピストン式）を採用
  - ③ エンジンの基本構成はすでに実績のあるMT100とし、これにCDI点火方式を採用、キャブレターをレース用（VM26）とし、チューニングアップ・エキゾーストパイプを装備、エンジン・ストッブスイッチを新設した。
  - ④ フロントおよびリヤ・バンパーを標準装備とした
  - ⑤ アルミホイールを採用した
  - ⑥ シートおよび燃料タンクをグラスファイバー製とし、豪華さとレース指向とを巧みにマッチングさせた
  - ⑦ オプションパーツを豊富に用意した（例・ドライブ、ドリブン・スプロケットギヤ、遠心クラッチ、ゼッケンプレート）。
- そのほか、組立説明書やチューニングアップマニュアルも作成し、レース出場と合わせて整備する、チューニングする楽しみも大きな要素としてつけ加えてあります。
- 折から、この夏は「第2回 YGSFも開催され、『YGSF杯争奪カートレース選手権大会』も盛大にひらかれることになっています。いわば『ヤマハレーシングカート』の晴れの舞台が設定されているのです。
- どうぞ、新商品『ヤマハレーシングカート』をよろしく願います。
- （なお、カラーページに主要諸元、後半グラビアページでカートレースを紹介しています。あわせてご参照ください）

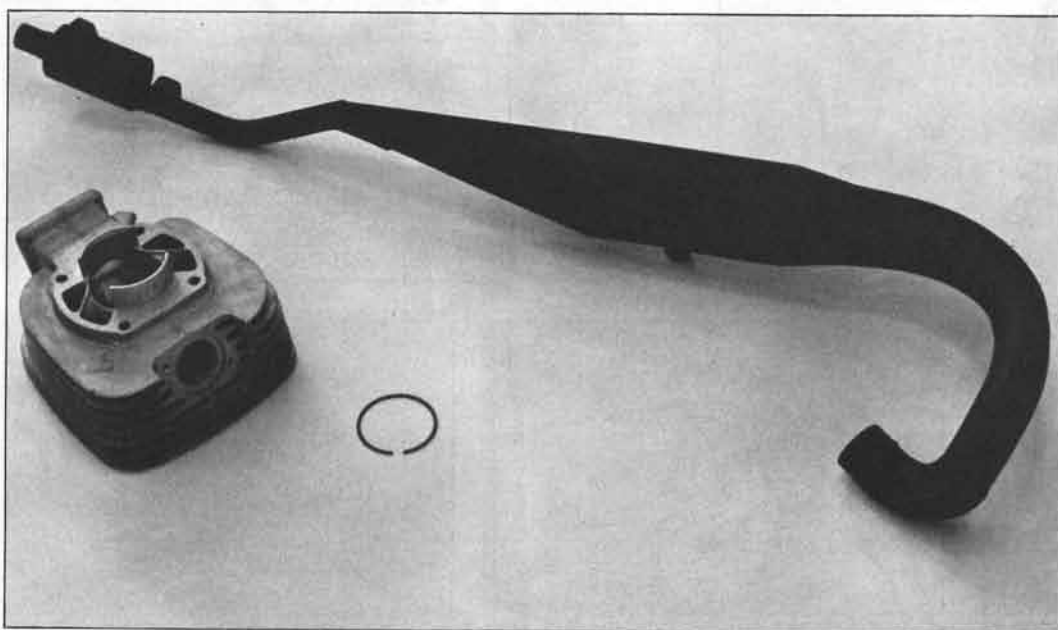
# 盛況のTCMS/**YGSF**を目前に売れている

スペシャル

## チューニングパーツ

活躍めざましいMXシリーズの性能をさらに高度なものへとチューンアップするスペシャルチューニングパーツ (部品番号 部品名 価格)

MR50を実戦的なモトクロッサーへ、またFX50を俊敏なロードレーサーに仕立てるGYTパーツとチューニングパーツ。



### MX250

硬質クロームメッキ仕上げのアルミシリンダーと関連部品

- 364-11311-10 シリンダー ￥23,500
- 364-11611-70 ピストンリング ￥920
- 364-14610-70 Ex.パイプAssy ￥12,000



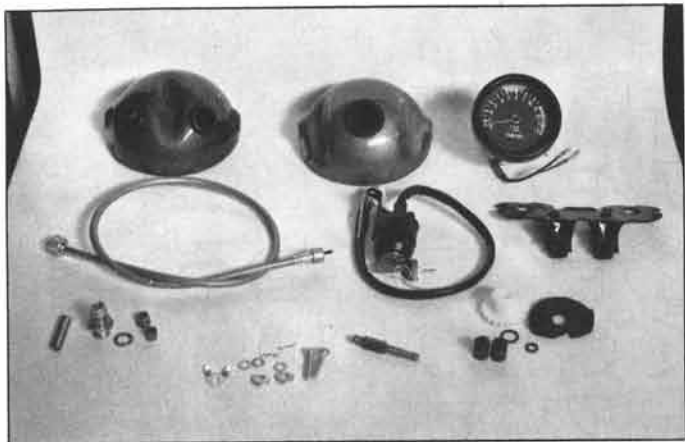
### MX125

硬質クロームメッキ仕上げのアルミシリンダーと関連部品

- 401-11311-70 シリンダー ￥15,000
- 240-11611-00 ピストンリング ￥690

北は北海道から南は沖縄まで、いま全国で人気をあつめているTCMS II トレール杯争奪モトクロス大会。5月を終って第4戦へと回を重ねている地域も多い。そして、8月は期待の第2回YGSF II ヤマハグランドスポーツフェスティバルが幕を開ける。モトクロスに、ロードレーサーに、トライアルに、カ

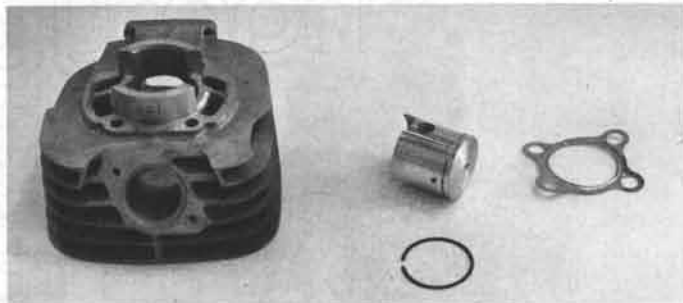
ートレースに……、そのほか盛り沢山のSL II スポー ツレジャーの企画を一堂にあつめたYGSFは、まさにSL行事の集大成！ そしていま、TCMSに、YGSFに出場しよう、いい成績をあげよう……と、ヤマハスペシャルチューニングパーツが好調な売れ足でお店の売上げをアップしています。



## MR50

タコメーター・キット (標準色)

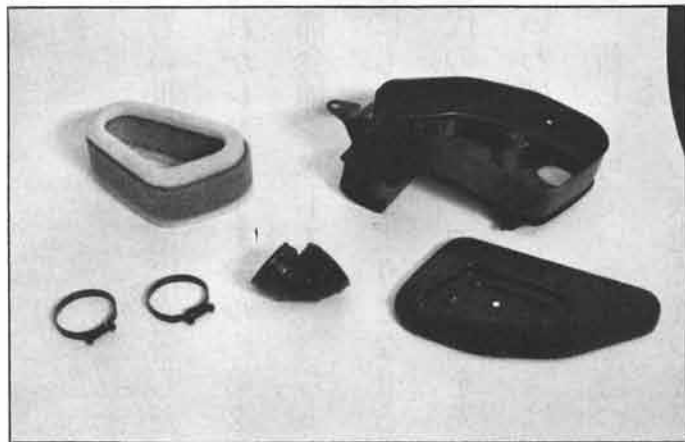
- 354-00000-80-21(フロレスグリーン) ¥7,200
- 354-00000-80-71(マンダリンオレンジ) ¥7,200



## MX90

硬質クロームメッキ仕上げのアルミシリンダーと関連部品

- 403-11311-70 シリンダー ¥15,000
- 403-11631-70-96 ピストン ¥1,700
- 403-11611-70 ピストンリング ¥690
- 276-11181-01 シリンダーヘッドガスケット ¥60



## MR50

吸入効率の高い エアクリーナー・キット

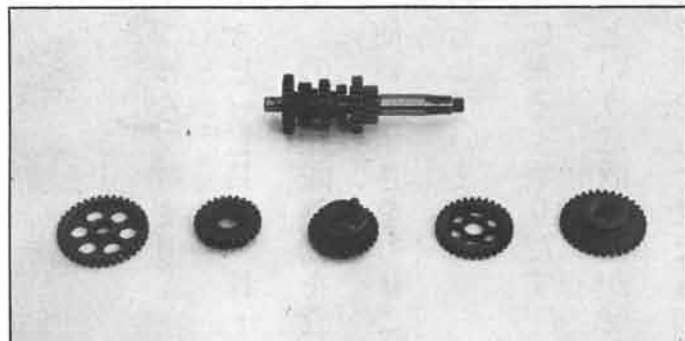
- 354-00000-75 ¥2,500



## MR50

キャブレター、エキゾーストパイプからリードバルブなどエンジンの出力アップを図る24点のチューニングパーツのキット

- 354-00000-70 MR50 GYT KIT ¥27,700



## MR50/FX50

出力アップしたエンジンを効率よくひきだすクロスレシオのミッションギヤ・キット

- 353-00000-71 ミッション・キット ¥9,500



## FX50

キャブレター、エキゾーストパイプからリードバルブなどエンジンの出力アップを図る26点のチューニングパーツのキット

- 353-00000-70 FX50 GYT KIT ¥27,900

- **chappy**<sup>チャッピー</sup>は
- スタイルの目新しさで
- やさしい運転操作で
- つい、誰れもが走りたくなる
- 赤くて 小さくて かわいい
- 若い世代のクルマです

若い世代の生活に密着したファッションブルなファミリー・ユーズのクルマ——それがレジャーモデルの第2弾『ヤマハチャッピーLB50-II・A』です。

都会地をベースに、“ちよっとソコまで”の短距離移動を設計のポイントに、女性にもらくらく乗りこなせる乗りやすさ、使いやすさをもりこみ、スタイルも若い世代のファッション指向を先取りしたものとしています。

いわばこの『チャッピー』は、オートバイに乗る、乗りだす、という抵抗感をなくし、新しい可愛い乗物を持つ、持ちたい、という意欲を湧かせるものとしたもので、二輪車本来の機能に持つ喜びプラス・アルファをもたせたものでもあります。

したがってその需要層は、先に発売したジツピーよりも、さらに年令構成で巾広く、ファミリーな訴えかけでご商売できるものとしています。

具体的にいえば、舗装路を中心としたマイホームからタウン・オフを行動範囲に、買物や用足しなどの“ちょい乗り”、そして通勤通学の足、休日のタウン・オフの散策など、おしゃれな若いカップル、たとえば新婚家庭などの若い人たちの生活を楽しむ遊びの用具として売込めるものといえます。

どうぞ、『ヤマハチャッピーLB50-II・A』の意図するところをご理解いただき、スポーティなジツピーともども、よろしくご拡売くださるようお願い申し上げます。

赤くて、小さくて、かわいい、

# YAMAHA



# chappy

チャッピー



新発売

かわい  
YAMAHA  
happy



キーを入れる  
キックする  
アクセル・ブリッドをまわす…  
スピードはローから  
ハイへ自動チェンジ  
ブレーキ操作は  
自転車同様のハンドルレバー  
大型で明るい灯火類  
太いタイヤで安定性がよく  
クッションも上々  
シートは低く、  
らくに足が地につき  
乗りおりも便利  
軽くて、小さくて、  
取まわしがらく  
通勤、通学、買い物、用足し……  
“ちよつと、そこまで”のちよい  
乗りにもまったく便利な家族ぐるみ  
みて楽しめる排気音の小さい  
静かなクルマ——

それがchappyです

新発売「ヤマハチャビィLB50-II・A」  
は、女性にも乗りやすく、ファミリィユーズ  
に、セカンドバイクに、都会地の足として楽  
しみに乗れるもの——ということから、設計  
の主眼を、①取扱いやすさ、②清潔感、③安  
全性におき、しやれたセンスのスマートなス  
タイルにまとめあげています。

まずそのデザインですが、「ジッピィ」の個  
性あふれた格好よさ、パンチ力に対して、こ  
の「チャビィ」では都会的なしやれた感じの  
親しみやすさ、ファミリィムードをテーマに、  
大胆なカラーリングとコンパクトな構成で、  
いまままでにない新しいファッションを生みだ  
しています。

「チャビィ・レッド」の朱色も印象的なフレ  
ームは、ステアリングヘッドからテールにか  
けてループ状をなすオープンタイプで、これ  
に、新しく設計されたトルク・インダクショ  
ン方式の3・5馬力エンジンが懸垂支持され  
ています。

このフレーム構成と共に、シート形状も「チ  
ャビィ」独自のものです。そしてこのシート  
下に燃料タンク、オイルタンク、エヤクリー  
ナー、ツールケース、バッテリーを収納、シ  
ート受けごと大きく後方に開くものとしまし  
た。これにより保守サービスは容易です。

またホイールはディスクリム使用の小径タ  
イヤを採用、フェンダーは美しい白色のポリ  
プロピレン製とし、赤くて、小さくて、かわ  
い「コンパクトなプロポーションの足まわ  
りをひきたたせています。」



赤くて、小さくて、  
**YAMAHA**  
**chappi**  
 チャッピー



**主要諸元**

全長	1570mm
全巾	665mm
全高	925mm
軸間距離	1050mm
シート高	685mm
最低地上高	135mm
重量	71kg
最高速度	50km/h
舗装平坦路燃費	85km/ℓ / 30km/h
制動停止距離	4m / 20km/h
エンジン	クランクケースリードバルブ
排気量	49cc (40×39.7mm)
圧縮比	6.6:1
最高出力	3.5ps / 5000rpm
最大トルク	0.55kg-m / 4000rpm
始動方式	キック
燃料タンク容量	2.9ℓ
オイルタンク容量	0.6ℓ
バッテリー	6V 4AH
変速装置	2速自動遠心クラッチ
タイヤ寸法	前後とも4.00-8・4PR
ブレーキ操作	前後とも手動レバー式
懸架緩衝装置(前)	テレスコピックオレオ
(後)	スイングアームオレオ
フレーム型式	鋼管オープン式
ヘッドランプ	6V 15/15W
テール兼ストップ	6V 3/10W
フラッシュランプ	6V 8W



エンジンは、吸入孔をクランクケースにもつトルク・インダクション方式の49cc単気筒で、出力特性を中・低速重視型とし、最高出力は5000毎分回転にて3.5馬力、最大トルクは4000毎分回転にて0.55kg/mにおさえてあります。

そして、このエンジンには「オートマチックメイト」と同タイプの2速自動の遠心クラッチを組合わせ、変速操作を省略したらくらく運転のできるものとしています。

また潤滑はオートループ式ですが、オイルポンプは新機構の高圧縮型を採用、さらにマフラーは外径170mmの丸型とし、内部のコアにはグラスウールを埋め込んで静かな排気音を保つものとしています。

ブレーキは前後に110mm径の防塵防水式ドラムを採用、自転車式に後輪ブレーキもハンドル左のレバーで操作するものとして初心者にもなじみやすいものとなりました。

またシート高は685mmと低く、らくに足が地につき、一時停止の際などの車の支えも不安感がありません。

最高速度は50km/h。中・低速重視のエンジンは、効率のよい2速自動遠心クラッチと相まって、気持ちよい加速感を味あわせます。テールのサブ・キャリアは標準装備で、ヘルメットホルダーはステアリングロックと連用式となっているほか、灯火類などはすべて一般仕様のものを使用し、すぐれた安全性をもたせています。

ヤマハレーシングカート

# RC-100

新発売



## 主要諸元

全長	1740mm	キングピン角	13°	タンク、ガバナー、 気化器取外し)	
全巾	1018mm	オフセット	68mm	排気量	98cc (50×50mm)
ハンドル中心高	480mm	トレール	32mm	キャブレター	VM 26
軸間距離	1046mm	タイヤ	3.50-5(BS)	点火方式	CDI マグネトー
トレッド(前)	803mm	ブレーキ	ガーリング型油圧ディスク	動力伝達	チェーン直結(DID316FT)
“(後)	920mm	フレーム部材	高張力鋼管	減速比	7
重量(エンジン共)	60kg	フロアプレート	FRP製		
操向装置	直結ダブルステム式	燃料タンク	4.5ℓ (FRP製)	●オプションパーツ●リヤスプロケット69 T、71T、72T。ドライブスプロケット11T。 遠心クラッチ。ゼッケンプレート。	
トーイン	1°	燃料ポンプ	タルス式		
キャスト	16°	エンジン	MT100 DDC(リコイル、マフラー、燃料		
キャンバー	6°				



こんにちは  
**ヤマハ**  
です

特集 南国土佐のイチガイ(頑固)な男たち

ヤマハが好きだから

ヤマハに乗るがヤ

「土佐はよい国、南をうけて——、南国・土佐でもヤマハ・フレンドがさつそうと駆けています。とりわけ高知県南西部の中村市、宿毛市では、ヤマハミニで通学する高校生諸君が目立ちます。クルマの魅力？ もちろん！ しかし、それだけではない。やはりヤマハを愛し、ヤマハを支援してくれている販売店さんのサムライたちが頑張っているのです。今月の「こんにちはヤマハです」は四国は土佐・高知からおとけします。」

免許教室に忙しい  
ヤマハ宗匠さん

中村市一条通り・宮下商会

宮下熊一さん (56才)

宮下商会さんでご商売の話聞くのなら、店の中にあるよりも、街に出たほうがよろしい。暖くて、澄んだ午前の陽を浴びた町の通りを宮下さんと並んで歩いて行くと、すぐ先の肉屋さんの店先にA7、散髪屋さんの角にメイトV50、ホラッ、いま向うの通りを走っていた郵便屋さんもヤマハメイト。みんな宮下商会さんのお客さんです。この町では、十台のうち六台まではヤマハです。

高知県中村市。「一条通り」という町の名からもわかるように、東西、南北に条理がきれいに整った古い城下町です。昔、応仁の乱を



セールポート「ヤマハ9」も取入れて、活気あふれるディスプレイでスポーツレジャーをうたったえる宮下商会さんの店内

逃れてこの地に莊園をかまえた京都のお公郷さん、一条教房の居所を中心に発達しました。市街地西端の山上にある中村城——京都二条城を模したという別名「為松城」を訪ねてみましょう。いま城跡には中村市が八千万円の子算で天守閣を建造しています。ほぼ完成した天守閣に上ると、「小京都」と呼ばれる町並が眼下に見わたせます。

京の名の 山にゆかりの 寺小春 一竿

町の中央を流れる四万十(しまんと)川は別名加茂川とも呼ばれ、その向うの丘陵は、東山。一竿というのは宮下さんの俳号です。

句会に出かけるのと、宿毛湾で鯛釣りをするのが一番の楽しみと言う宮下さん、さぞ優雅な日々と思いきや、「ヤマハ原付免許教室」で明け暮れているとおっしゃる。自店を教室に、四十五年から開催しつづけて、もう四十回ちかくなっています。毎回の受講者は十〜十五人。もう、この町にすっかり定着して「宮下商会」といえば「ヤマハ原付免許教室」という答えが返ってくるほどです。

天守閣からおりて来たところで出会ったのが、城普請を請負う尾上工務店の吉川亀次社長。この方も、「ヤマハ原付免許教室」の卒業生です。

「ずいぶんクルマを汚してるネ」

「なにしろ働き者だからな」と吉川さん。「いや、馬力は充分。まだ当分は買い替えませんヨ。なにしろ宮下さん、あなたの顔を見ると、つい新しいクルマが欲しくなるんだから」と



市内の幡多自動車学校には、二輪免許の実技検定車として日×350が納入されている。きょうはその定期点検。山田さんの慎重な整備作業がつつけられている。



わが町、中村市を一望のもとに見渡す中村城にのぼって惹きあつたにする中村市・宮下商会の経営者宮下熊一さん



大のヤマハファン、谷本精肉店のみなさん。



宮下さんの片腕として、サービスに、セールスに励む山田さん(中央)と藤井さん(右)

なかでも為一さんなどは、これまでにヤマハを六台乗り換えて来たという古強者!「わたしはイチガイ(頑固)な男やから、一旦こうと決めたら、他のクルマには目もくれません」という惚れ込みよう。軽くて扱いやすいのがA7の魅力。ギヤも軽く入る。忙しい時

用して下さっています。みななヤマハ! 中村市内に谷本精肉店を本支店あわせて三店ひらき、「ステーキハウスたにもと」を併営するなど、手広いご商売ぶりですが、大事なお客さまにスバヤクおとどけしようと、ご主人たちはみんなヤマハを愛用して下さっています。

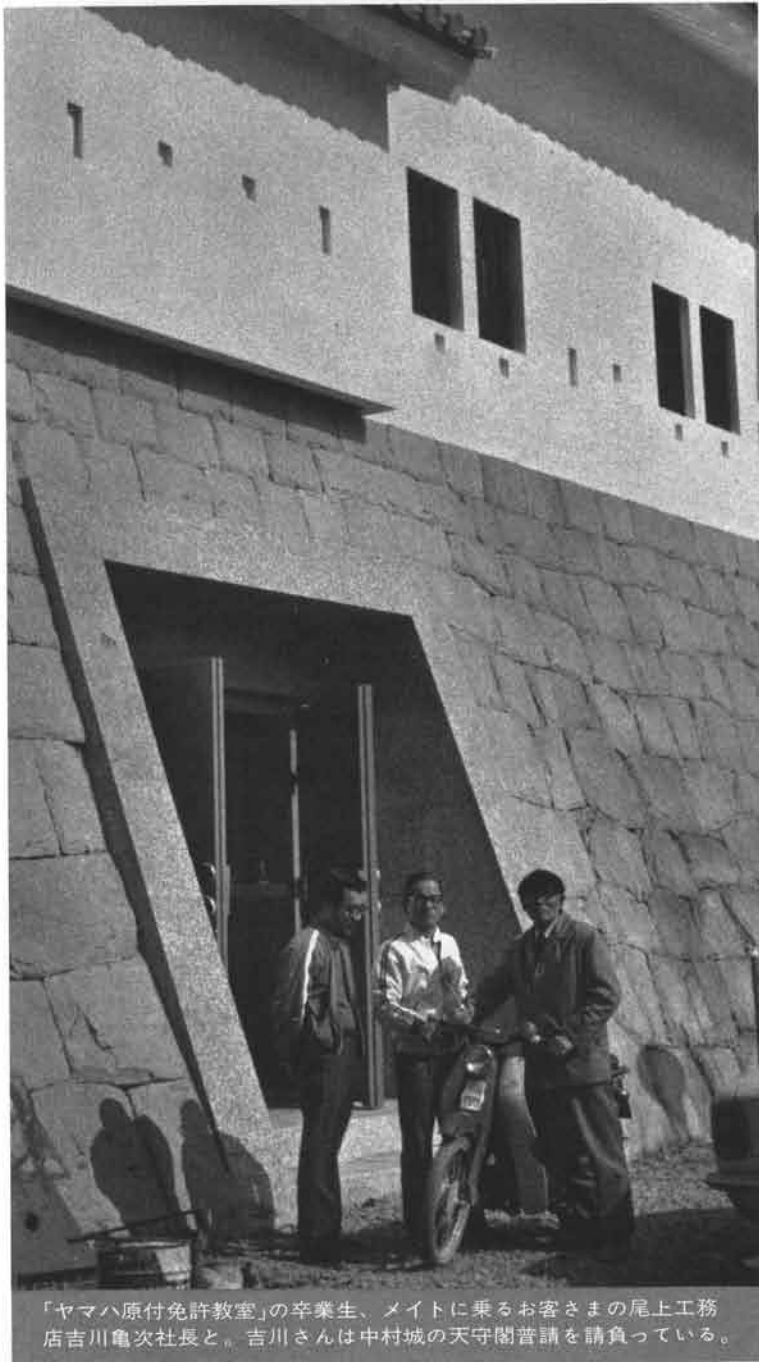
まず上の写真、左はしのメイトにまたがるのは谷本信吉さん(64歳)。まん中のヤマハ125A7は谷本為一さん(65歳)。奥さんが信吉さんの妹だから、為一さんが信吉さんをアニキと呼んでいます。右はしもヤマハ125A7で、信吉さんの女婿、城島淳さん(46歳)です。

## 本店も支店も「ヤマハ党」

高知県中村市・谷本精肉店さん

みんなで大笑い。吉川さんも、精肉店の谷本さんも、山葉ちゃん(後述)のパパも、みんなヤマハファン。この町にオートバイ店を営んで三十年、宮下さんが大切に守り育てて来たお客さんばかり。ニューモデル第一号が入荷したら、今でもイの一番に試乗して、町を走りまわるといふ宮下さんの心意気が町の人々に通じています。





「ヤマハ原付免許教室」の卒業生、メイトに乗るお客さまの尾上工務店吉川亀次社長と。吉川さんは中村城の天守閣普請を請負っている。



すくすくと育った良い子の山葉ちゃん



本誌43年一月号で紹介された満一才の山葉ちゃん

など、これが商売人にはいちばんウレシイ、というお話でした。

わたしは「ヤマハちゃん」  
もう小学校一年生ヨ

ふるくからの「ヤマハニュース」の読者の方なら、私のことを憶えていてくださるでしょう。昭和四十三年新年号に私の満一歳の誕生日の写真が載っています。

清水山葉。今年で満六歳です。お父さんがヤマハファンだから、私が産れるまえから、女の子だったらヤマハと名付けようときめていたんですって。

\* \* \*

お父さんは高知県中村市でオーディオ機器の設計製作を自営する清水猛さん(39歳)。山葉ちゃんが産れたところお父さんはヤマハスポーツDS5-E、お母さんの静さん(33歳)はヤマハメイトU5Dに乗っていました。いまは猛さんの愛車はヤマハスポーツRX350です。それから、お兄ちゃんの誠くん(17歳)はヤマハミニJT-60を乗りまわしています。彼は中村市交響楽団のトランペット奏者ですが、もちろん愛器はヤマハインペリアルです。お父さんにヤマハファンになったわけを聞いて見ると、「音楽のヤマハ。オーディオのヤマハ。そしてオートバイのヤマハ。なにしろ世界のヤマハじゃありませんか!」理由なんか説明するまでもない、といった顔付きでした。



ヤマハと共に20年、「オレはヤマハだ」の壬生さんのお店、壬生モーター

# 富士登山レースいろいろ 俺はヤマハだ

高知市大膳町・壬生モーター

壬生輝男さん (33才)

オールドファンに懐かしい富士登山レース、浅間レースに活躍したタフガイが、高知市大膳町でヤマハスポーツ店を営んでいます。

富士登山レースではY A 1を駆って三位に入賞した壬生輝男選手です。あの頃いっしょに走った先輩、同輩は、野口(種晴)さん、砂子(義一)さん、大石(秀夫)さん、長谷川(弘)さん……。壬生さんは目をほそめて語りながら忘れられないヤマハの往年の名ライダーたちの名前を、つきつきにあげてくれました。

市内のメインストリートを前に、ヤマハスポーツ、ヤマハメイトが所せましと並んでいる店先で、お店の若い人は……？

「いない、いない、オレ一人だ。ここにこうやって座っていると、お客さんの方がやって来てくれる。それに、オレが店に頑張っていないと、修理の時もすぐ走れるようにして帰らせてあげるわけにいかないじゃないか」

これで、毎年の販売台数が一七〇〜一八〇台というのだから、アッパレです。

「壬生さんのメカに惚れこんだお客さまが沢山いるのですよ。なにしろクルマに対する打ち込みようは、すさまじいばかりです。XS 650のエンジンの分解修理を一人で、夜明け前に三時間かかってやり遂げて、朝来たお客さまに約束どおりクルマをわたしたという、コワイ人です。われわれの方が教えられることが、よくあったものです」(ヤマハ・高知営業所の話)



RDイズ2サイクル、RDはレースで鍛えた技術が冴える……とメカを売り込む壬生さん



SLごころのうったえかけも好調。左上がSRKクラブの竹村会長。右は奥さまといつも元気な隆司くん



四国を走った第1号車のYA-1。ナンバーこそありませんがまだ健在です

ちかごろ壬生さんが力瘤を入れているのが「SRKクラブ」。ツーリングを主体にして四十七年三月発足しました。いま会員は十一名。壬生さんは、実はトライアルもやりたいのです。残念ながら地の利に恵まれていません。時々有志を浦戸ヶ浜の砂浜へ引張って行って、「特訓」を試みたりする程度。やはり、昔の血が騒ぐのです。

もっか一粒種の（と言うのは、奥さんの聖子さんに下の子がオメテだから……）隆司くん（小学校五年生）も、どうやら親父の血を引いているようです。

「おっちゃん、オートバイの話聞きに来たんか。ボク、オートバイの夢見たがや。川に落ちそうになって、パパノって叫んだら、助けに来てくれて、転ばずにすんだぞナ」

「きみは、レーサーになるの？ それともモトクロスが好き？」

「そんなこと、まだ、わからん！」

彼は親父のポケットから小遣いをねだり取って駆け出していったので、後に残った私たちは、それから倉庫へ「赤トンボ」を見に行きました。四国を走ったYA-1第一号車です。「初めて見た時はビックリした。この車は走るぞ、という感がピンと来たネ」と壬生さんは、まだ運転できる「赤トンボ」のハンドルを握って、にっこりポーズを取ってくれたのです。

# 宿毛は、山本渉商会に おまかせを

宿毛市宿毛・山本渉商会

山本渉さん(47才)



宿毛市に山本渉商会ありのみなさん。左から経営者の山本渉さん、奥さま、そして勤続15年のキャリアをほこる大串さん、長男の敏男さん、浜田さん。



「オレの仕事はモーターサイクルショップ……」と決めた敏男さんは新しい大きな戦力。

「さあ、今年はおもしろい商売がやれるぞ」と柔和に笑っていた目を、ちょっと見張って、山本さんは腕をさすりました。きっと、長男の敏雄さん(21歳)が帰って来たことが嬉しいのでしよう。敏雄さんは学業を了えると高知市の自動車ディーラーで三年働きましたが、二級整備士の資格を得て今年一月帰省したのです。クルマの好きな青年で、朝から晩まで整備に打ち込んでいます。

山本渉商会には、大串信吉さん(36歳)、浜田明さん(36歳)と十五年以上も勤めるベテラン店員が二人もひかえています。これに加えて敏雄さんが「俺もオートバイ店をやるゾ」と言ってくれたのだから、山本さんには鬼に金棒の気持なのでしょう。

昭和二十七年、山本さんは文字通り素手で宿毛市に「山本渉商会」をひらきました。

「はじめの十年間は貧乏した。好きでなきややれん商売だよ。ヤマハとも「赤トンボ」いろいろ苦楽をともにして来ました。はばかりながら、宿毛ではオートバイのことならウチに聞いてほしい」

「永年まじめに働いてくれている店の若い衆と町の人々が、わたしの財産だ」と言う山本さんにとって、この二十年間はいかにして店の販売力を大きくするかに腐心して来た歲月でした。これからは、メーカーも販売店も互いに力のある相手を選ぶ時代になると山本さんは考えています。「わたしは、ヤマハのクルマが大好きだ。だが、好きと商売とは違うぞ。販売店はまず自力をつけなきゃ。だから、





入口を入ってすぐ、吹抜けの大胆な展示法

★ ミッシー&ヤングストア★

## “ワンワン” はなばなく オープン!

スポーツ、トレール、レジャーモデルのオートバイはもとより、ボートにヨットに、楽器に、ステレオに自転車に、免許教室に、美容・体操教室に、ヤングと若い奥さま方を結ぶまったく新しい形態のお店「ワンワン」がこのほどオープンしました。

場所は三重県四日市市日永四丁目一―五五（電話〇五九三―四六―二八三三）。近代的なデザインの明るいビルディングで、一階はメイトからジッピイ、TX750までとプロジョー自転車がずらりとならび、二階は楽器、ステレオなどの楽器・音響製品がみごとに飾られています。そして三階はフリーフロアとして免許教室から映画会、奥さま方の美容・体操

教室まで巾広い催物の会場です。ボート、ヨット、船外機は屋外展示場にあります。

「ここは、お店というより遊びのための広場、お母さま方とヤングとの交流の場と考えてもらっていいのです。若者に焦点を合わせた商売に、お母さんのためのスペースを加えてみると、必然的にこうしたかたちになってしまふんです。『ワンワン』というネーミングは、第一自動車、第一楽器、第一ボートを母体としてのことからきています。本当はワンワンワンになるんですけど……。まあ、これからの発展にご注目ください」

多数の列席者を前に、服部店長は大いに意欲をもやしてこう語りまました。



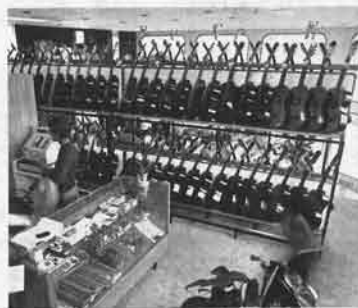
ミッシー&ヤングストア“ワンワン”全景



サイクル・コーナーの充実した商品群



一階フロアのオートバイ・コーナー



魅力に富んだ楽器、音響コーナー



新しいインテリアを加えた用品コーナー



屋外のゆったりとしたボート関係展示場



披露式会場となった3階フリーフロア

# ヤマハも私も元気はつらつ!

いまでは日本のクラシックバイクの代表ともいえるYA1(左)と、YC1の中央で、皮ツナギ姿も若々しいのは、東京都立川市で書道教室を開いている横山日吉さん(63才)。いまもって、この二台のヤマハを足に、ツーリングに、ラリーにとスポーツツレジャーを楽しんでいる痛快な横山さんですが、特に赤トンボ・YA1への愛着はひとしお。

ン手つけずというのですから、赤トンボのタフネスぶりにもおどろきですが、さらに横山さんは、この四月にはオートバイ友の会主催の関東ラリーに出場し、トレールランコースを含む一三〇キロをらくらく走破、減点十九で敬老賞を受賞し、「まだまだこれから、このYA1で日本一周を」とはりきっているのですから、さらに驚きです。YA1ともども若さいっぱいで活躍ください。

# 価値ある商品群にニューフェイス登場

## プジョー自転車 PEUGEOT

「自転車のロールスロイス」といわれ、幻の名車」ともいわれる世界最高の自転車「プジョー自転車」が、いよいよヤマハを通じて日本に登場。価値ある商品群に、期待のニューフェイスが加わりました。

「バイコロジ」などという言葉が生まれるほど社会的にも大きな注目を集めている「自転車」。こうした時代に、オールヤマハ同様、自転車でも高性能、高品質でお店のお客さまに伝えていただきたい——こうして実現したのがプジョーヤマハの輸入販売です。どうぞ、お店でも存分にご商売ください。

\*\*\*\*\*

今回日本に登場するのは、スポーツ車を中心に——

ロードレーサー・五車種、スポーツ車・六車種、軽快車・一車種、ミニサイクル・四車種の計十六車種です。

いずれにも共通した、プジョー自転車の特長は——

自転車の最大のポイントである軽量化を完全に実現（PX10Eは十・三キロ）し、構成部品には変速機にサンプレックス製、ブレーキにマファック製、そしてタイヤはミシユラ製と世界の一流品のみを使用していること。そして、一見しておわかりのように装飾を最少限にとどめ、自転車本来の機能を徹底的に追求したものとされており、世界のトップメーカー・サイクルプジョー社の技術が余さずとり入れられていることです。

### 仕様

タイプ	車種	変速機	ブレーキ	フレーム	リム・タイヤ	ツールバッグ	重量(kg)	カラー
ロードレーサー	スーパーPX10E	外装12段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21インチ	マビック製27インチ×1 $\frac{1}{2}$ インチアルミリム・チューブラー	標準装備	詳細未定	ホワイト
	PX10E	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	マビック製・27×1 $\frac{1}{2}$ アルミリム・チューブラー	標準装備	10.3	
	PR10	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	アルミリム・27×1 $\frac{1}{2}$ チューブラー	オプション	10.5	
	PA10E	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	アルミリム・27×1 $\frac{1}{2}$ チューブラー	オプション	11.5	
	J10	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	クロムメッキ・26×1 $\frac{1}{2}$	オプション	11.0	
スポーツ車	PX8E	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	ニクロムメッキ・27×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	15.9	ホワイト レッド ブルー グリーン オレンジ ブラウン など
	UE8	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	ニクロムメッキ・27×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	15.5	
	PX50	外装10段サンプレックス製	マファック製センタープルキャリパー	21 "	ニクロムメッキ・26×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	16.0	
	PCE40	外装3段サンプレックス製	ベレーブルクイン製センタープルキャリパー	21 "	ニクロムメッキ・26×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	16.9	
	PE41B	外装3段サンプレックス製	マルテンバーガー製センタープルキャリパー	21 "	ニクロムメッキ・27×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	15.8	
	PL40	外装3段サンプレックス製	ベレーブルクイン製センタープルキャリパー	21 "	ニクロムメッキ・26×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	15.7	
軽快車	PUE25	——	ベレーブルクイン製センタープルキャリパー	20 "	ニクロムメッキ・26×1 $\frac{1}{2}$	標準装備	16.6	
ミニサイクル	DA40E	内装2段	マルテンバーガー製サイドプルキャリパー・コースターブレーキ	15.1 " (385mm)	ニクロムメッキ・20インチ	標準装備	17.3	
	NS40	外装4段サンプレックス製	ベレーブルクイン製センタープルキャリパー	16.5 " (420mm)	ニクロムメッキ・22インチ	オプション	15.8	
	NS22	——	ベレーブルクイン製センタープルキャリパー	16.5 " (420mm)	ニクロムメッキ・22インチ	オプション	15.6	
	PNS22	——	ベレーブルクイン製センタープルキャリパー	16.5 " (420mm)	ニクロムメッキ・22インチ	オプション	15.8	

※ポンプは全車種標準装備

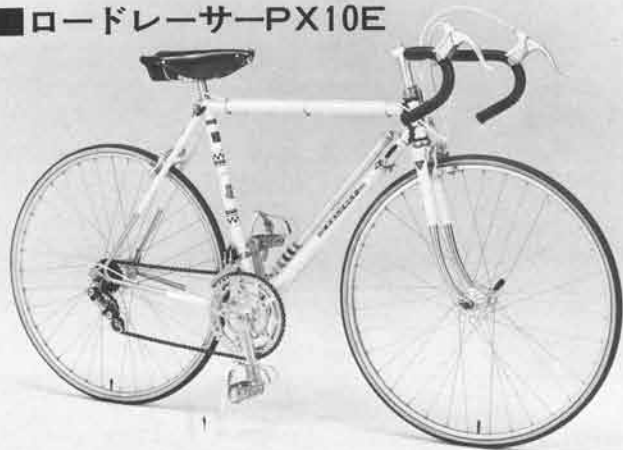
# ヤマハ YAMAHA

## ゆたかな商品群

陸に、水に、雪に、楽しいスポーツレジャーを生み、精力的に働くヤマハ、YAMAHA——みなさまがおなじみの、あるいは初めてのヤマハをここに紹介します。お客さまとのお話しネタとしてどうぞご利用ください。



### ■ロードレーサー PX10E



特殊軽合金をふんだんに用いて最高度まで軽量化された競技用自転車。世界のロードレースでかすかすの優勝実績を誇っている。“幻の名車”といわれるスーパーPX10E、PX10Eをはじめ、このタイプにはPR10、PA10E、J10の計6車種が登場します。

### ■スポーツ車 UE8



軽量化とともに、サイクリングに必要な装備も最少限に、コンパクトにまとめた走りに徹したスポーツモデルです。

このUE8の他に、PX8E、PX50、PCE40、PE41B、PL40の6車種があります。

### ■軽快車 PUE25



変速機を取り去り、アンダーフレーム、26インチタイヤで乗りやすさに徹したモデルです。

### ■ミニサイクル NS40



小粋でおしゃれ、フランス生まれのプジョーらしいユニークなミニサイクル。

ワンタッチでハンドルやサドル高が調節でき、便利なハンドルロックも装備。

DA40E、NS40、NS22、PNS22の4車種があります。

「プジョー」はフランス最大の自転車メーカー・サイクルプジョー社の製品。ヤマハがお届けする新商品です。



ヤマハ発動機株式会社

プジョーには、  
フレームとタイヤとブレーキしかありません。  
だから、自転車なのだと  
考えます。



# PEUGEOT